

	状 況	学校・家庭の対応	メール配信等
登 校 前	ア 朝6時の段階で 横浜市に 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」※解説1 が発表されている。	(自動的に) 市立学校一斉 <b>休校</b> ～横浜市学校防災計画による～	○メール等を待たず、まずは、 <u>警報にてご判断ください。</u> ※解説1  ○補足的に、メールを配信する場合があります。(基本的にはないものとお考えください) ○補足的に、学校ホームページに掲載する場合があります。
	イ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」 はないが注意報が発令されるなど、 <u>強風、大雨、大雪</u> 等で登校が危ぶまれる場合。	(原則として) <b>通常授業</b> ○ご家庭で登校が「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。 ※解説2	○学校再開日は追って連絡します。
	ウ <u>大地震発生</u> 横浜市域の一箇所でも <u>震度5強以上を観測</u>	(原則として、自動的に) 当日は市立学校一斉 <b>休校</b>	○横浜市、学校の対応についてメール配信、ホームページ等で確認するとともにご家庭で安全確保を図ってください。 (メール配信が不可能な場合もあります。)
	エ <u>南海トラフ地震に関する情報</u> 「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。(平成29年11月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。)	○市教委から「全市休校」の指示があれば休校。地域の災害危険性等から、中学校区で登校見合わせの判断をする場合もあります。 ○全市休校にならない場合は、各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。 ※解説3	○登校時間等はメール配信にて連絡します。 (即時配信は困難です。)
	オ Jアラート(全国瞬時警報システム)で、 <u>自然災害以外の警報(テロなど)が神奈川県を含んで発せられている。</u>	○学校は、 <u>原則休校にはなりません。</u> ○ <u>警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。</u> ○警報解除と判断したら、メール配信を行います。 ○各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、 <u>メール配信後に、登校を開始してください。</u> ※解説3	
登 校 後	カ 登校後天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」等発表。	(状況を総合的に判断し、メール配信等により) <b>預かり・引き取り</b>	○状況を総合的に判断し、メール配信、学校ホームページにて、対応を伝達するよう努めます。 ◎災害等の状況において、 <u>メール配信と同内容の電話連絡は不可能ですので、メール配信に未登録のご家庭は、お知り合いの方に伝えてもらえるよう依頼するなど、学校からの情報が届くようにご配慮をお願いします。</u> ※できるだけご登録をお願いします。
	キ <u>地震発生(震度5弱以下)</u> 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。		
	ク Jアラート(全国瞬時警報システム)で神奈川県にも、 <u>自然災害以外の(テロなど)の警報が続く。</u>		
	ケ その他事件・事故等。		
	コ <u>大地震発生</u> 横浜市域の一箇所でも <u>震度5強以上を観測</u>	(自動的に) <b>預かり・引き取り</b> ○迎えのない場合、宿泊体制。 下校後、キッズクラブすくすく(ゆうやけ【区分2A】ほしぞら【区分2B】)に参加している児童は、キッズにて、学校と連携して留め置き・引き取り。	○メール配信、ホームページなどで情報発信に努めます。 ○遠方においでのご保護者様は、児童は学校で安全に過ごしていると考え、まず、身の安全を図ってください。

※解説1 「警報」は、地上波デジタル放送の「データ連動画面」や「防災・気象サイト」から確認し、ご判断ください。

※解説2 悪天候で判断して休んだり、遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。欠席連絡してください。(電話可)

※解説3 可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。